

立命館中学校・高等学校『古稀』を過ぎても同窓会」報告書

- ・ 日 時 2024 年 8 月 17 日 (土) 17 時～
- ・ 場 所 京都 嵐山 渡月亭別邸 松風閣
京都市右京区嵯峨中ノ島町官有地 TEL 075-871-1310
- ・ 対象学年 立命館中学校 1966(昭和 41)年度入学及び高校 1969(昭和 44)年度入学
- ・ 参加人数 58 人…恩師 (中村和歳先生) + 59 人予定が 2 人欠席

京の都大路に「市電」が走っていた古き良き時代。烏丸車庫にある男子ばかりの立命館高等学校を美少年達が卒業したのは 1972 年 3 月。あれから 50 年の星霜を経て、「人生七十古来稀なり」と言われる「古稀」も過ぎ、それでも仲間が集えれば笑顔になれると考え、美少年時代の話題だけでなく、未来の話題に花を咲かせて楽しいひと時を過ごしたいと一昨年に続き、同窓会を開催致しました。

『古稀』を過ぎても同窓会」は、開催に先立ち記念撮影をし、前回開催から 2 年間に旅立たれた和田一夫先生や同級生を偲び、黙祷を捧げました。

そして、校歌斉唱の後、出口博一君から開会の挨拶、そして、お忙しい中駆け付けて頂きました東谷保裕校長先生に現在の母校の躍進ぶりなどのご紹介を含めたご挨拶を頂きました。乾杯の発声は、会場の渡月亭を紹介してくれました現在、右京消防団長を務める橋本弘嗣君に努めて頂き、祝宴に入りました。

その後は、恩師としてご出席を頂きました中村和歳先生のご挨拶や同級生の近況報告など大いに盛り上がった祝宴となりました。

結びに応援歌～グレーター立命～を斉唱し、西田俊博君の中締めで締め括ることとなりました。

【参考資料】

- ① 案内状
- ② 当日のパンフレット
- ③ 欠席者のコメント
- ④ 出欠確認名簿
- ⑤ 収支決算資料

幹事
水田雅博

